

市議会

だより



県立三島高校書道部の皆さん
第7回書道パフォーマンス甲子園 優勝校

四国中央市議会 10 周年特別号



目 次

議長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

歴代正副議長紹介

四国中央市議会のあゆみ

融合と出発－四国中央市議会の歴史－・・・・・・・・・・ 4

調和と改革－四国中央市議会の今の取り組み－・・・・ 6

未来の可能性－中学生による子ども議会－・・・・・・・・ 8

未来の宝－10才の声－・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

協働と創造・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

議長挨拶～発刊に寄せて～

平成 16 年 4 月 1 日、川之江市、伊予三島市、土居町、新宮村の 2 市 1 町 1 村が合併し、四国中央市が誕生してはや 10 年がたちました。

私たち市議会は、合併以来、新市の調和と基盤づくり、そして市民福祉向上のため、行政当局との真摯な議論により諸課題の解決に全力を尽くしてまいりました。また、市民の皆様に信頼される議会を目指し、議員定数の削減、議会報告会の開催など、議会の改革・活性化にも努めているところであります。

本誌では、四国中央市議会の過去・現在・未来をテーマに、議会 10 年のあゆみを紹介しております。ぜひ、皆様ご自身の 10 年間の思い出を振り返るきっかけとしてご活用いただければ幸いです。

また、本誌の制作に当たり、次代を担う小中高校生にもそれぞれ 10 才の声・子ども議会・表紙題字作製でご協力いただきましたが、頼もしい姿に対し誠にうれしく感じたところでございます。

最後になりましたが、これまで温かいご理解とご協力を賜りました市民の皆様、関係各位に深甚なる敬意と感謝の意を表し、発刊のご挨拶といたします。



第 11 代
議 長
山 本 照 男
副議長
谷 内 開
平成 25 年 11 月 28 日
現任中

歴代議長・副議長



初代
議 長
曾我部 利 夫
副議長
石 川 久 雄

平成 16 年 4 月 13 日
平成 16 年 10 月 26 日



第 2 代
議 長
石 川 幸 雄
副議長
守 屋 操

平成 16 年 12 月 7 日
平成 17 年 12 月 7 日



第 3 代
議 長
守 屋 操
副議長
鈴 木 邦 雄

平成 17 年 12 月 7 日
平成 18 年 12 月 7 日



第 4 代
議 長
石 川 初 夫
副議長
飛 鷹 總 慶

平成 18 年 12 月 7 日
平成 19 年 12 月 7 日



第 5 代
議 長
越 智 滋
副議長
大 西 晁

平成 19 年 12 月 7 日
平成 20 年 11 月 27 日



第 6 代
議 長
飛 鷹 總 慶
副議長
宇 高 英 治

平成 20 年 12 月 1 日
平成 21 年 12 月 1 日



第 7 代
議 長
鈴 木 邦 雄
副議長
篠 永 誠 司

平成 21 年 12 月 1 日
平成 22 年 12 月 1 日



第 8 代
議 長
大 西 晁
副議長
進 藤 武

平成 22 年 12 月 1 日
平成 23 年 12 月 1 日



第 9 代
議 長
川 上 賢 孝
副議長
山 本 照 男

平成 23 年 12 月 1 日
平成 24 年 11 月 27 日



第 10 代
議 長
宇 高 英 治
副議長
石 津 千代子

平成 24 年 11 月 30 日
平成 25 年 11 月 28 日



融合と出発

— 四国中央市議会の歴史 —

合併調印式



(合併調印式当時、左から) 法橋信一新宮村長、篠永善雄伊予三島市長、加戸守行愛媛県知事、石津隆敏川之江市長、藤田勝志土居町長

平成 16 年 4 月 1 日

伊予三島市、川之江市、土居町、新宮村が合併して**四国中央市**となりました。

合併協議では、各議員は在任特例で 1 年 11 カ月延長されることが決まっていたましたが、6 月、9 月の議会を経て、住民から 69 名もの議員は多すぎるとの声が強く、解散請求の署名運動が広がるなどの動きがあり、議論の末、自主解散しました。

議員定数をめぐる動き

平成 16 年	4 月 1 日	2 市 1 町 1 村合併により「四国中央市」が誕生（議員数 69 名） (旧川之江市 22 名、旧伊予三島市 19 名、旧土居町 17 名、旧新宮村 11 名)
	9 月 14 日	四国中央市議会解散請求（リコール）の署名が提出される ※右広報上段参照
	9 月 27 日	第 3 回定例会議員提出議案第 9 号「四国中央市議会議員の選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の制定について」原案可決（次回選挙〈在任特例により平成 18 年 3 月予定〉より、新宮地区 1 名、その他地区 29 名とする）※右広報下段参照
	10 月 26 日	第 3 回臨時会議員提出議案第 10 号「四国中央市議会解散に関する決議について」原案可決（賛成 56 名、反対 9 名）
	11 月 28 日	解散に伴う市議会議員一般選挙（議員定数 30 名）
	12 月 21 日	第 4 回定例会議員提出議案第 12 号「四国中央市議会議員定数条例の制定について」原案可決（次回選挙より、議員定数 28 名とする）
平成 20 年	11 月 9 日	任期満了に伴う市議会議員一般選挙（議員定数 28 名）
平成 24 年	3 月 23 日	第 1 回定例会議員提出議案第 1 号「四国中央市議会議員定数条例の一部を改正する条例について」原案可決（次回選挙より、議員定数 26 名とする）
	11 月 11 日	任期満了に伴う市議会議員一般選挙（議員定数 26 名）



平成 16 年 11 月号広報にも掲載されました

~before~



四国中央市議会議員（69 名）平成 16. 4. 1 ~平成 16. 10. 26

~now~

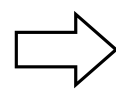


四国中央市議会議員（26 名）平成 24. 11. 28 ~現任中

議会費の推移

平成 15 年度当初予算

		(一般会計に対する割合)
伊予三島市	196,257,000 円	(1.6%)
川之江市	203,327,000 円	(1.6%)
土居町	94,706,000 円	(1.2%)
新宮村	44,858,000 円	(2.1%)
計	539,148,000 円	



平成 26 年度当初予算

		(一般会計に対する割合)
四国中央市	256,196,000 円	(0.7%)

合併後の議員定数削減などにより、一般会計に対する議会費の割合が大幅に縮減されました。
また、宇摩広域圏組合議会、上水道議会費用がなくなりました。

石川 剛	国政 守	大野 勝	眞鍋 幹雄	三好 平	後藤 光雄	山川 和孝
河村 郁男	三宅 繁博	篠永 誠司	荻田 清秀	吉田善三郎	井川 剛	宇高 英治
石津千代子	飛鷹 總慶	谷 國光	曾我部 清	谷内 副議長 開	山本 議長 照男	石川 秀光
						越智 滋
						青木 永六
						原田 泰樹
						西岡 政則
						三谷つぎむ



議会は常に時代と二人三脚

合併から 10 年目を迎えて、今の四国中央市議会は 3 つのテーマを重視しています。

①議会を知ってもらうための情報（公開）発信

②市民の声を伝える住民参加

③わかりやすい議会

多くの市民の方々にとって、情報発信と皆さんの声を聞くことを中心に、今の時代にあったわかりやすい議会を目指していきます。

①議会を知ってもらう

- ・ 本会議中継 (ケーブルテレビ、インターネットで生中継)
- ・ 委員会の内容を伝える番組「議会の窓」 (ケーブルテレビで随時放送)
- ・ 「議会だより」誌の充実 (年 4 回発行)



ケーブルテレビや議会広報誌やインターネットを使って、一人でも多くの市民の方々に市議会の情報を知っていただきたいと考え、情報発信に努めています。

多くの発信メディアを利用して、いろいろな年齢、いろいろな地域、いろいろな考えの方々に情報を発信しています。



ケーブルテレビによる撮影の様子 (上)

ケーブルテレビでの放映の様子 (下)

②市民の声を伝える

・ 議会報告会の開催

多くの市民の方のお考えやご意見を、行政に反映することが議会の大切な役割と考えて、住民参加型の議会報告会の開催を実施しています。

市町村合併により、広い (420 km²) 市内をくまなく回る、出張議会報告会を今後も回を重ねていきたいと考えています。

本来議会は、理事者の提案した議案を討議する場でしたが、議会から提案するのもこれから必要な時代になってくることでしょう。



議会報告会の様子

③わかりやすい議会

- ・ 議員の質問時間の増加^{*1}
- ・ 一問一答方式^{*2}
- ・ 反問権^{*3}
- ・ 対面方式^{*4}

本会議の中継をしているけれど、テレビの画面の中の人、何を討論しているかわかりづらい。議会の用語が古い。結局、賛成しているの？ 反対しているの？ この件は可決されたの？ 否決されたの？

などなど、せっかく本会議を見ていただいても、わかりづらい。

そこで今、四国中央市議会は、議場の中や委員会室での質問や討論のやりとりをわかりやすくする工夫に取り組んでいます。



登壇方式 (左)

対面方式 (右)

- * 1 … 合併当時の持ち時間 20 分から、現在は 60 分 (一問一答方式) もしくは 30 分 (一括方式) となった。
- * 2 … 議員の一つの質問 (一問) ごとに、市長や理事者などが答弁 (一答) する方法。
従来の一括質問一括答弁方式との選択制で一般質問を行う。
- * 3 … 市長や理事者などが、議長の許可を得て議員に対し質問できる権利。
- * 4 … 議員が議場中央に設けられた質問席から、市長や理事者に顔を向け質問する方法。



未来の可能性

—中学生による子ども議会—



子ども議員の皆さんと、市長・副市長・教育長・議長・副議長

平成 26 年 8 月 6 日（水）、四国中央市発足 10 周年を記念して、市内 7 中学校の代表生徒が模擬市議会を体験する「子ども議会」が初めて開催されました。

議会の仕組みや市政への理解と関心を持ってもらうためのイベントです。

四国中央市の未来を担う中学生から、さまざまな論戦が繰り広げられました。

将来が非常に楽しみです。

三島西中学校

質問

放課後児童クラブについて

本市では、放課後児童クラブの対象が小学 1 年生から 3 年生になっています。保護者も子供も安心して過ごせるよう、受け入れ対象学年を、各家庭の状況によって 6 年生までに変えるといいと思いますが、いかがでしょうか。

答弁

副市長

放課後児童クラブは、国の方針で平成 27 年度から 6 年生まで受け入れを広げることが決まったが、本市では施設の新設や指導員の増員など解決すべき問題がある。子ども・子育て会議で、どのような放課後児童クラブを希望するか調査しており、その結果を会議で話し合っていて考えていきたい。

その他の質問 ○市の高齢化についての現状とこれからの対策について
○子供、少子化について ○医療について

川之江南中学校

質問

四国中央市の防災の現状について

現在、消防・防災センターの建設や耐震工事などを行っていますが、市内の公共施設にはどれくらいの費用をかけていますか。小中学校の耐震化についても伺います。また、防災ヘリの活用方法と救助の事例をお聞かせください。

答弁

市長

消防・防災センターは総額約 36 億円で、市内公共施設の耐震化工事に要した費用は、約 43 億円である。小中学校の耐震化工事は、平成 28 年 3 月に全て終了予定である。防災ヘリは陸上交通が途絶えた山間部で孤立者の救出に出勤するなど、昨年度は救急搬送で 10 件、救助活動で 3 件出勤した。

その他の質問 ○消防・防災センターについて ○ふるさと納税について
○情報システムについての提案、情報端末の費用について

土居中学校

質問

湾岸道路の新設について

当市は紙生産日本一の工業地帯で、トラックが数多く通行しているため道が大変混み合っています。湾岸道路を三島川之江工業地帯へ直接入っていけるよう開通できれば、渋滞が緩和できると思いますが、今後の道路整備計画をお伺いします。

答弁

市長

国道 11 号の渋滞解消には、新たな道路の整備が必要であると考えているが、現時点では全体計画の一部しか供用されていない。現在臨港道路の一部である港橋の架けかえ工事を行っているが、国や県に働きかけて計画に沿った整備を進めるとともに、今後さらに道路交通環境の改善に取り組みたい。

その他の質問 ○公園について ○感知信号機への切りかえについて
○旧の国道安全対策について

紙面の都合上、各中学校 1 問の一般質問を掲載しています。質問、答弁ともに要約しています。

新宮中学校

質問

嶺南地域のさらなる観光振興について

道路やトンネルの整備が進めば、観光客がふえると思います。えひめ国体では多くの人が嶺南地域を訪れると思いますが、今後の整備計画をお伺いします。また、四季折々の名所や見どころを伝えるなど、広報活動を進めるべきではないでしょうか。

答弁

市長

新法皇トンネルが開通すれば、えひめ国体で来られる多くの方に交通アクセスに関して御迷惑をおかけすることもないと思われる。早期に建設されるよう国や県に対して強く要望を行っていきたい。また、本市の観光・物産情報をさらに積極的に発信するなど、嶺南地域の活性化に努めたい。

脇 太翼議員 高橋舞姫議員

その他の質問 ○野生の動物などの被害を減らす方法や利用について

三島東中学校

質問

ごみの分別について

全国的に 7 から 8 分別の自治体が多く、分別が多い自治体ほどごみの排出量が少ないというデータが示されている中、本市ではなぜ 5 分別での処分を行っているのですか。また、今後指定ごみ袋の利用予定はあるのかお伺いします。

答弁

市民環境部長

本市のごみ分別の方法については、燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ、有害ごみ、資源ごみの 5 種類とし、そのうち資源ごみについてはさらに 9 分類し、回収している。指定ごみ袋の利用予定については、市民の方の御理解と御協力が不可欠であり、今後取り組むべき課題と考えている。

渡部竜徳議員 菰田竜也議員
賀上真央議員 石川愛梨議員

その他の質問 ○公害問題について ○農業について ○公害について

三島南中学校

質問

児童公園について

自宅近くの公園は、小学生が遊んだり、祭りには地域の人が多く集まりますが、道幅が狭く駐車場もなく危険です。駐車場整備についていかがお考えですか。また、さらに住みよい四国中央市にするため、公園の緑化対策についても伺います。

答弁

子育て支援担当部長

児童遊園は、近所の子供たちの遊び場としての施設のため、駐車場をつくること自体が考えられなかったのかもしれない。また、多くの児童遊園の管理は地元の方が行ってくれており、緑化も含めて住みよい四国中央市となるよう、今後も地域の御協力をいただきながら整備していきたい。

鈴木大樹議員 鈴木凌馬議員
高石菜月議員 藤田真帆議員

その他の質問 ○道路について ○水路の整備について ○歩道橋の安全対策について

川之江北中学校

質問

ネットいじめについて

現在、多くの子供がスマートフォンなどの通信機器を扱っています。生活に役立つ反面、掲示板などへの書き込みによるいじめなどが存在していることも事実ですが、市では現状をどこまで把握し、どのような対策をとるのが最善だとお考えですか。

答弁

教育長

インターネットや携帯アプリによる中傷やいじめの報告は毎月上がってきている状況である。各学校の取り組みとあわせ、使用する際には自分たち自身でマナーを確認し、ルールづくりをするような取り組みが広がることを願い、教育委員会もその後押しができるよう取り組んでいきたい。

細川雄生議員 松本健太郎議員
渡邊 杏議員 田辺亜輝議員

その他の質問 ○子育てについて ○えひめ国体について ○学校給食について

子ども議会は、少し緊張した雰囲気の中で始まりましたが、全員、物おじせずに質問することができ、「今の若者の表現力は豊かだ」と感心いたしました。

質問内容は我々大人より純粋な目線で市の課題を的確に捉えており、新しい情報メディアに関する提案や問題の指摘もあって、さすが若い視点だと参考になることが多くありました。

おそらく今回の取り組みは、市民の若い層や無関心派にとっても「議会に関心を持ってもらう」点では大きな効果があったのではないのでしょうか。

何より参加していただいた生徒の皆さんには、一生を通じての貴重な参加体験学習となったと思われます。今後の人生に役立ててほしいし、将来我が故郷の各分野で活躍する「四国中央市が大好き」な大人になってくれることを期待してやみません。



未来の宝

四国中央市の誕生と同時に生まれた子供たちも、10才になりました。
将来を担う皆さんの、元気な様子を紹介します。

①今ハマっていること ②将来の夢 ③四国中央市の好きなところ

10才の声

新宮小学校
いしかわ みなつ
石川 瑞夏 さん

- ①ペットの柴犬「三朗」の世話
- ②動物の病気を治す獣医
- ③新宮が好きです。お茶が有名でお茶で作った霧の森大福が好きです。



- ①ダンス、お気に入りのアクセサリを集め
- ②ファッションデザイナー
- ③海も山も近くて、食べ物おいしいことです。



- ①剣道、ピアノ
- ②剣道が上手な警察官
- ③山があつて景色がきれいなところ。食べるものもおいしいです。



- ①書道
- ②すし屋
- ③山も海も近くて、自然がいっぱいあるところです。



- ①詩を書くこと
- ②子どもの絵本作家
- ③海です。海で一番好きなのは、天神の浜です。



- ①「アナと雪の女王」の曲を聞いたり歌ったりすること
- ②看護師
- ③山や海で楽しめるし、お祭りがにぎやかところが好きです。



- ①カードゲーム、妹たちの面倒を見ながら一緒に遊ぶこと
- ②アイスクリーム屋さん
- ③近くに山があつて緑がたくさんあるし、優しい人が多いところです。



- ①バレーボール
- ②パティシエ
- ③みんな愛顔が素敵で、親切なところ。しこちゅ〜もかわいいです。



- ①バレーボール
- ②歯医者さんに関わる仕事
- ③景色がきれいなところ。特に、桃山公園から見た景色が好きです。



- ①本を読むこと
- ②お医者さん
- ③緑がたくさんあつて、海がきれいなところです。



- ①バスケットボール
- ②学校の先生
- ③あいさつをしたら、みんな返してくれるところ。もちもちおいしい里芋も好きです。



- ①おかし作り
- ②パティシエール
- ③自然がたくさんあるところ。きれいな川が流れていて、夜にはたくさんの星が見えるところです。



協働と創造



～編集後記～

未来からの使用者の笑顔が広がっています。(T. H)

会派越え 知恵を出し合う 特別号 この協働で市勢羽ばたけ 時代変われど故郷は永遠に (K. I)

写真撮影を通じて出会えた大勢の笑顔の輪を、もっと広げていけたらいいなと思いました。(I. T)

合併 10 年、予想以上に大きく変わっていました。(Y. K)

旧 4 市町村、色とりどりの議会が 10 年経ってようやく四国中央市議会色になり始めた？ (U. E)

10 年ひと昔…正しい真実の歴史を伝えていくことも、議員として大切な役目だと思います。(I. H)

議員は住民目線で行政をチェックするのが最大の仕事のはず、質問時間短縮等形骸化された。(M. T)



議会だより編集委員会

◎委員長 ○副委員長

宇高	石川	○河村	◎谷内	三谷	石川	山川
英治	剛	郁男	開	つぎむ	秀光	和孝